

令和8年6月9日

令和8年度 定時総会 今井会長 開会挨拶

令和8年度の定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様には、日頃より全建の事業活動に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、本日はご多用のところ、定時総会にご出席いただきまして、重ねて御礼申し上げます。

さて、近年、気候変動の影響による異常気象が各地で見られ、豪雨、台風、土砂災害、大規模地震などの自然災害が激甚化・頻発化するとともに、老朽化が進んでいるインフラの維持管理や更新の対策とあわせて、防災・減災のための国土強靱化は、喫緊の課題となっています。

また、資材価格の高騰や人件費の上昇などが一段と進み、さらには、ホルムズ海峡の実質封鎖に伴う原油の供給不安により各種建設資材の供給不足や供給遅延が発生するなど安定供給が懸念され、最近では工事の中止や遅延が避けられない状況も発生してきました。

そうした中、全建としましては、4月に金子国土交通大臣、先月末には高市総理大臣を訪問し、地域建設業は、地域の守り手であるとともに、国民生活や地域経済、雇用を下支えする地域の基幹産業として重要な役割を担っていることを訴え、現下の建設資材供給の課題、危機管理投資・成長投資による強い経済の実現のための公共事業予算の確保等の緊急要望を行って参りました。

これからも、地域の安全・安心を担う地域建設業が魅力ある憧れの産業として、その社会的責務と使命を果たしていくためには、働き方改革や処遇改善、担い手の確保・育成、DX・ICT、AIの導入による生産性の向上など、新4K（給与・休暇・希望・カッコいい）の実現に向けて、さまざまな課題を乗り越えながら前進していかなければなりません。

全建として、今年度もこのような課題に対して引き続き、積極的に活動を展開して参りますので、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、本日ご臨席の皆様方のご健勝と、各都道府県協会並びに会員企業の皆様の益々のご健勝、ご発展を心より祈念いたしまして、開会の挨拶とさせていただきます。

以 上